

三陸エコビジョン・プレフォーラム

海と人との 持続可能な 共存を求めて

【日時】2011年9月4日(日)13:00～17:30 参加無料
【会場】あえりあ遠野交流ホール(2F)

『森は海の恋人』の著者
畠山重篤氏特別講演
「森・川・海の連環から考える震災復興への提言」

15:40～講演



1943年中国上海生まれ。牡蠣養殖業、牡蠣の森を慕う会代表、NPO法人「森は海の恋人」代表、京都大学フィールド科学教育研究センター社会連携教授、日本ペンクラブ会員。宮城県気仙沼市唐桑で牡蠣養殖業を営む。

基調講演：「海の恩恵と災禍 - 海との向き合い方を考える」
13:20～ 秋道智彌(『大槌の自然、水、人』編者、総合地球環境学研究所副所長・教授)

提言①：「震災廃棄物の土壌資源化による有効活用と自然再生にむけて」
14:00～ 中野裕司(エコサイクル総合研究所所長、環境再生医)

提言②：「みんなで観察し、考え、行動しよう
閉伊川大学校～子供達の明日のために～の事例から」
14:30～ 佐々木剛(東京海洋大学、元宮古水産高校教師)

提言③：「《奇跡の海・三陸》の環境特性を活かした新たな里づくり」
15:00～ 朝日田卓(北里大学海洋生命科学部海洋生命科学部教授、大船渡市立博物館専門研究員)

パネルディスカッション&全体討論：「海と人との持続可能な共存を求めて」16:20～
コーディネーター：由井正敏(岩手県立大学名誉教授) コメンテーター：秋道智彌、畠山重篤
パネラー：中野裕司、佐々木剛、朝日田卓、臼澤良一(大槌町 まごころ広場代表)

懇親会 18:00より ※希望者のみ(要予約申込) 参加費用¥3,000

主催：三陸エコビジョン・フォーラム 実行委員会

いわていい川づくり研究会、岩手県自然保護団体協議会、岩手木質バイオマス研究会、NPO法人環境パートナーシップいわて、NPO法人遠野まごころネット、NPO法人わが流域環境ネット、EPO東北、カタクリの会、自然環境復元学会、自然農園ウレシパモシリ、(社)東北地域環境計画研究会、Janic、認定NPO法人自然環境復元協会、花巻のブナ原生林に守られる市民の会、早池峰の自然を考える会、Moonbow、ゆいっこ花巻支部(五十音順)

お問合せ・連絡：NPO法人遠野まごころネット事務局

電話/ファクス：0198-64-2250 E-mail：pahaya@tonotv.com

〈この事業は 三井物産環境基金の助成をうけて開催します。〉